

《個人山行報告》

四国 三嶺から剣山

2023年6月23日(火)～26日(金)

参加者 CLF川 SLK藤 T中TK林 T中K Y口Y H池(記録)

コース 24日 名頃登山口 7:50～三嶺 11:40～白髪避難小屋 15:20

25日 白髪避難小屋 6:45～丸石 11:45～剣山 15:30～山頂ヒュッテ 15:50

26日 剣山山頂ヒュッテ 8:30～見ノ越 10:20

22日出発の予定だったが、天気予報を見て1日後ろにずらし、23日の朝、車2台で堅田を出発した。見ノ越の民宿で宿泊。寒くて霧が深く、夜は風が強かった。

24日、車で名頃登山口に移動した。風は収まっていて晴れ、気持ちの良いなだらかな登り、途中鹿よけネットを張る作業をしておられる20人ほどのグループに出会った。

「三嶺の自然を守る会」で、労山のメンバーがたくさん参加されているとのことだった。縦走路に出て、益々景色が良くなった。三嶺山頂からの下りはこのコースで一番の難所、鎖場を慎重に下った。白髪避難小屋の定員12,3人程かと思う。私たちだけで使えた。水場は高度差60m程下ったところにあり、全員分14Lを上げた。綺麗そうな湧き水だったが、煮沸して使用した。

25日は見通しの良い曇り空。笹原の縦走路とシロヤシオとツルギミツバツツジが満開の明るいブナ林、遠景には今日の目的地の剣山、何度かのなだらかな登り下りを繰り返して、到着した。

最終日は見ノ越に下山した。今回のコース全体が地元の方々の行き届いた手入れで守られていることを知った。



一口感想

「荷物をできるだけ軽くして歩いた。避難小屋でツェルトを使ったのは暖かくて良かった。素晴らしい天気で景色も最高でした」 (Y口Y生)

「深夜、避難小屋の外に出た時に感じた心細さ、戻ってシラフに潜り込んだ時の安堵感、闇で山の大きさや深さを感じました。貴重な体験でした」 (K林T子)

「縦走路良かったです。また一つ、四国の山が好きになりました。」 (T中T彦)

「天気が良く、縦走路は雄大な景色や紫・白のサツキの群落が続き、期待にたがわず素晴らしかった。」 (F川T郎)

「三嶺・次郎笈、行きたかった山を縦走出来て良かったです。素晴らしい景色に感動しました」 (T中K子)

「久しぶりの避難小屋泊で、楽しかった～」 (K藤Hみ)